

とよなか

# 市議会のうごき

3月定例会を開き、新年度予算や市民の暮らしに関わる  
議題について代表質問を行い、審議しました。



## 目次

- P2～5 ..... 3月定例会の経過
- P6～11 ..... 代表質問などの要旨
- P12 ..... 特別委員会の視察報告  
市議会からのお知らせ

3月  
定例会

# 「子育てしやすさNO.1」を目指し、子育て世帯が住み続けたいまちの実現を重点とした令和8年度当初予算などを可決

会期 2月24日～3月23日の28日間

3月定例会を2月24日に開会し、令和7年度補正予算や令和8年度当初予算など市長提出議案45件、委員会提出議案1件を議決して、3月23日に閉会しました。



第1日 (2月24日)	<b>本会議</b> 淀川右岸水防事務組合議会議員補欠選挙、施政方針説明、議案上程（会議規則・専決処分報告・補正予算・当初予算・条例・契約など）、即決議案議決
第2日 (3月3日)	<b>本会議</b> 代表質問（公明党）
第3日 (3月4日)	<b>本会議</b> 代表質問（大阪維新の会・無所属）
第4日 (3月5日)	<b>本会議</b> 代表質問（とよなかを共に創る会／日本共産党）、個人の質問（無所属議員）、委員会付託
常任委員会 (3月10日～12日、16日)	<b>市民福祉・文教・建設環境・総務</b> 議案審査
第5日 (3月23日)	<b>本会議</b> 常任委員長報告、付託議案議決、豊中市伊丹市クリーンランド議会議員補欠選挙、議案上程（人選・補正予算）・議決

## 人事

- ・淀川右岸水防事務組合議会議員に酒井哲也議員を選出しました。
- ・豊中市伊丹市クリーンランド議会議員に横尾しずか議員を選出しました。
- ・教育委員会委員に議尾恵子さんを任命することに同意しました。

## 承認した専決処分

<報告第1号 令和7年度豊中市一般会計補正予算第9号の専決処分> 補正予算額 2億8,143万円  
・令和8年2月8日執行の衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査及び大阪府知事選挙に係る予算措置

## ■令和7年度補正予算

<令和7年度豊中市一般会計補正予算第10号> 補正予算額 8億6,503万7千円

・物価高騰の負担軽減とキャッシュレス化・市内消費喚起の促進のため、プッシュ型でマチカネポイントを付与し、19歳から22歳の若者と児童扶養手当を受給するひとり親世帯には上乘せ付与 など

<令和7年度豊中市一般会計補正予算第11号> 補正予算額 69億9,161万4千円

・地域未来交付金を活用し、避難所等の生活環境改善に向けた備蓄物資等を購入 など

<令和7年度豊中市一般会計補正予算第12号> 繰越明許費 500万円

・千里文化センターの外壁補修の緊急工事を令和8年度にかけて実施するため繰越を行うもの

<令和7年度豊中市介護保険事業特別会計補正予算第4号> 補正予算額 4,005万8千円

・介護予防・生活支援サービス事業の利用者が当初の想定を上回るため補正

<令和7年度豊中市公共用地先行取得事業特別会計補正予算第2号> 補正予算額 0円

・庄内・豊南町地区主要生活道路整備事業の土地購入費・補償金の繰越に伴う一般会計繰入金との科目間補正 など

<令和7年度豊中市病院事業会計補正予算第5号>

・緊急症例対応の強化や高度専門医療の充実に伴う補正2億5,000万円 など

<令和7年度豊中市水道事業会計補正予算第3号>

・国費の追加措置に伴い、令和8年度に計上予定だった事業を令和7年度に予算化するため補正2億5,090万円 など

<令和7年度豊中市公共下水道事業会計補正予算第2号>

・国費の追加措置に伴い、令和8年度に計上予定だった事業を令和7年度に予算化するため補正8,000万円 など

## ■令和8年度予算 総額 3,680億3,795万2千円

令和8年度の予算規模は、前年度当初予算と比べ全会計では0.4%減、一般会計では0.3%減となりました。

●一般会計	2,069億4,671万9千円	●水道事業会計	134億4,501万8千円
●特別会計	941億8,542万6千円	●公共下水道事業会計	243億8,130万3千円
●病院事業会計	290億7,948万6千円		

### 【主な重点項目】

- 子育て世帯が住み続けたいまちへ
  - ・義務教育学校「庄内よつば学園」を開校し、本市初の学園制を「千里わかば学園」として開始
  - ・令和8年1月より実施している小学校給食の無償化を4月以降も継続 など
- 暮らしの舞台を次のステージへ
  - ・豊中つばさ公園『ma-zika』を全面開園
  - ・乗合タクシー「Mina Notte (みなのって)」のエリアを拡大 など
- 投資を呼び込み、新たな価値を創出
  - ・千里中央駅周辺など宿泊機能・本社機能等の立地を促進する奨励・補助制度を推進
  - ・企業版ふるさと納税で大阪大学発スタートアップ創出を支援 など
- 新たな価値を生み出す変革を推進
  - ・市制施行90周年記念事業として式典や各種行事を開催
  - ・介護のさらなるDXを支援 など

■市長提出議案

**一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例**

初任給調整手当の支給限度額を改正するとともに、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の改正に伴う教職調整額の改正その他任期付常勤講師等の給与の改正

**豊中市行政手続条例の一部を改正する条例**

行政手続法の改正に準じ、聴聞の通知の方式に関する規定を改正

**豊中市市税条例の一部を改正する条例**

地方税法の改正に伴い、公示送達に関する規定を改正

**職員定数条例の一部を改正する条例**

市長部局、教育委員会及び消防職員の定数を改正

**手数料条例の一部を改正する条例**

マンションの建替等への円滑化に関する法律の改正に伴い、引用法律の名称その他所要の規定を整備

**手数料条例及び豊中市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の改正による引用条項の移動に伴い、所要の規定を整備

**豊中市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**

国の基準の改正に伴い、所要の規定を改正

**豊中市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例**

子ども・子育て支援法の改正に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める

**豊中市介護保険条例の一部を改正する条例**

普通徴収に係る納期を改正するとともに、介護保険法施行令の改正に伴い令和8年度の保険料率の算定に関する所得の額の算定方法等の特例措置を講じる

**豊中市国民健康保険条例の一部を改正する条例**

国民健康保険法及び国民健康保険法施行令の改正に伴い、子ども・子育て支援納付金賦課額を新設するとともに、その他所要の規定を改正

**豊中市建築基準法施行条例の一部を改正する条例**

建築基準法施行令の改正による引用条項の移動に伴い、所要の規定を整備

**豊中市下水道条例の一部を改正する条例**

除害施設の設置等に係る下水の水質の基準に関し、所要の規定を整備

**豊中市立学校設置条例の一部を改正する条例**

豊中市立彩葉中学校を設置

**豊中市立小・中学校屋外運動場照明施設の使用料に関する条例の一部を改正する条例**

豊中市立庄内よつば学園の屋外運動場照明施設及び屋外庭球場照明施設の使用料の額を設定

**奨学基金条例の一部を改正する条例**

基金の額を改正

**豊中市火災予防条例の一部を改正する条例**

国の基準の改正に伴い、簡易サウナ設備の位置、構造及び管理の基準を定めるとともに、その他所要の規定を改正

**豊中市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例**

国の基準の改正に伴い、非常勤消防団員等に係る補償基礎額を改正

■委員会提出議案

**豊中市議会会議規則の一部を改正する規則**

電子表決システムによる表決を導入

その他の議決議案

財産の処分	原案可決
訴えの提起	原案可決
製造請負契約の締結 はしご付消防自動車	原案可決
工事請負変更契約の締結 服部天神駅前広場整備工事	原案可決
指定金融機関の指定	原案可決
市道路線の認定、変更及び廃止	原案可決
包括外部監査契約の締結	原案可決
市有財産の無償及び減額貸付	原案可決

■各議案の詳細はこちらからご覧ください

■市長提出議案



■委員会提出議案



# 議案などの賛否の状況

※賛否が分かれたもののみ掲載しています。

議案	議決日・結果	公明党							大阪維新の会・無所属					とよなかを共に創る会			日本共産党			無所属議員			議長									
		石原 准司	今村 正	大野 妙子	酒井 哲也	田中 利栄	中島 紳一	弘瀬 源悟	三原 和人	吉田 正弘	大田 康治	神原 宏一郎	北之坊 晋次	久場 良孝	中川 隆弘	花井 慶太	藤田 浩史	横尾 しずか	坂口 雄太	白岩 正三	高木 公香	中岡 裕晶		佐々木 美穂	出口 文字	山本 一徳	和田 愛美	井上 弘美	木村 真	中野 宏基	松岡 信道	山田 紗保
予算 令和7年度豊中市一般会計補正予算第10号	2/24可決					○								○											×		○	○	○	○	×	-
条例 一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	2/24可決					○								○											×		○	○	○	○	○	-
その他 訴えの提起	2/24可決					○								○											○	×	○	○	○	○	-	
予算 令和8年度豊中市国民健康保険事業特別会計予算	3/23可決 (2件一括で議決)					○								○											×		○	○	○	○	×	-
条例 豊中市国民健康保険条例の一部を改正する条例																																
その他 市有財産の無償及び減額貸付	3/23可決					○								○											○	×	○	○	○	○	-	
予算 令和8年度豊中市一般会計予算	3/23可決					○								○											×		○	○	×	○	×	-

※賛否は、賛成(○)と反対(×)で表記しています。○：賛成(可決・同意・承認・認定・採択) ×：反対(否決・不同意・不承認・不認定・不採択)  
 ※議長は通常、採決に加わらないため「-」としています。なお、賛否が同数になった場合は、議長が賛否を決定します。



3月定例会より大型化された傍聴者用モニターで音声字幕を表示

# 代表質問などの要旨

市長の施政方針や市長から提出された議案に対して、各会派の代表者と会派に属さない議員が質問しました。その一部を紹介します。

## 代表質問の要旨

### 公明党

市政運営の振り返りと今後の課題への取組みは

**問** 市長の2期8年の市政運営の振り返りと今後の課題への取組みは。

**答** 市長に就任以来、「創る改革」を市政運営の基本理念に据え、子どもや若者への施策を軸に取組みを進め、基本政策の70項目中9割以上が達成見込みである。課題である学校施設の建て替えは、令和7年度にまとめる基本方針

を基に地域との対話を進めながら、確実に実行する道筋をつけていく。また、待機児童ゼロへの取組みや千里中央地区・神崎川駅周辺の再整備の取組みを確かなものにする。さらに、緒に就いたところの公園大改革や民間投資などについても市民が変化の実感を伴うレベルまで進め、豊中を発展・成長させていく。

### 地域猫対策や動物愛護の取組みは

**問** 本市は地域猫対策や動物愛護の取組みをどのように進めていくのか。

**答** 飼い主のいない猫への対応として、市民や地域のボランティアと連携し、適切に管理するための啓発やTNR活動(※)の推進等を総合的に進めている。動物愛護の新たな取組みとして、飼い主の予

期せぬ入院で残されたペット



保護された猫

への対応について、ボランティアによるペットの一時預かり制度やセカンドオーナー登録制度の検討を進めている。

※TNR活動＝飼い主のいない猫を捕獲(Trap)、避妊去勢手術(Neuter)を施して元のテリトリーに戻す(Return)活動のこと。

### 単身高齢者

現状把握と支援の方向性は

**問** 市の制度である「ひとり暮らし高齢者登録」で市が把握している単身高齢者の人数と割合は。また、今後の単身高齢者の支援の方向性は。

**答** 「ひとり暮らし高齢者登録」で市に登録している人数は、令和8年1月末時点で5564人。これは、単身高齢者の世帯の約14%に当たる。

現在、ICT見守りサービスを紹介する取組みを部局間で連携して進めるとともに、プロジェクトチームを設置し、緊急連絡先の登録や生活支援等の課題整理などに取り組んでいる。引き続き、新たな支

援制度設計等に取り組み、9年度中の開始を目指していく。

### 特殊詐欺の現状と対策は

**問** 特殊詐欺は次々と新しい手口で発生している。本市の詐欺被害件数や最近の手口の注意点、高齢者や若者をはじめとする市民への啓発活動は。

**答** 大阪府警の速報値によると、本市では令和7年の特殊詐欺認知件数が145件に達し、警察官をかたる詐欺やSNSを利用した投資詐欺、恋愛感情を抱かせ金銭等をだまし取るロマンス詐欺が増加傾向である。注意すべき点は、自己過信せず、電話やSNSでの金銭・個人情報やり取りを避けることである。市はLINEやホームページでの発信、警察と連携した出前講座や駅前での啓発活動を行っている。高齢者向けには



スーパーの店内アナウンスを  
行ったほか、若者向けには闇  
バイト防止の啓発チラシを大  
学や自動車教習所などへの配  
架等を実施した。今後はSN  
Sなどにシヨート動画を配信  
予定である。

乗合タクシー  
補完的支援システムの導入は

**問** 乗合タクシーMina  
Noteには、潜在的な需  
要があると考ええる。乗合タク  
シーの利用者が乗車予約をし  
た後、ボランティアとして超  
小型モビリティで停留所まで  
送り届ける補完的な支援シス  
テムを導入しては。

**答** 公共交通改善計画  
では、タクシーを地域内  
交通と位置づけており、  
地域内交通施策として乗  
合タクシーの運行エリア  
の拡充と、補完するシエ  
アサイクルポートの増設  
に取り組んでいる。提案

の支援システムの導入につい  
ては、地域内交通をさらに支  
えるおおむね500メートル  
未満のエリアの交通支援と推  
察することから、国の動向を  
注視し、導入事例の調査・研  
究を進めていく。



超小型モビリティ

歩きやすい歩道  
整備の計画は

**問** 都市化が進んだ本市の  
市街地では狭い歩道が多く、

歩きやすい歩道の整備が重要  
と考えるが、整備の計画は。

**答** 本市では、誰もが快適  
に移動・外出できるように歩  
行空間のリニューアルに取り  
組んでいる。令和8年度は、  
勝部寺内線と阪急西側南線で  
全面的に歩道の拡幅や改良を  
実施し、千里川右岸1号線ほ  
か3路線では、段差や勾配な  
ど部分的な改善を図っていく。  
このうち、歩行空間に余裕の  
ある勝部寺内線や千里川右岸  
1号線では、ベンチや植栽の  
設置等にも取り組んでいく。

消防行政の課題と  
取組みは

**問** 消防行政で重要視して  
いる課題と具体的な取組みは。  
**答** 高齢化の進展による救  
急需要の増大が課題となつて  
おり、市立豊中病院に救急救  
命士を常駐させ、一層の連携  
と救急救命士の技能向上を  
図っている。また、令和8年

度からはマイナンバーカード  
により傷病者の医療情報を把  
握するマイナ救急の本格運用  
を開始し、救急活動の円滑化  
を推進していく。また、巨大  
地震や複雑・多様化する災害  
への的確な対応も課題となつ  
ており、近隣市とのさらなる  
連携強化やドローンなどの先  
端技術の効果的活用により、  
消防体制の強化を図っていく。

小学校跡地活用の方向性は

**問** 庄内南小学校と庄内西  
小学校の跡地について、利活  
用の内容とスケジュールは。  
**答** 庄内南小学校跡地は、  
民地部分は更地にした上で地  
権者に返還し、市有地部分は  
災害時に垂直避難ができるコ  
ミュニティ拠点と市の事務所  
機能を備えた施設を新たに整  
備するほか、校舎の一部を残  
して文化財の調査・収蔵等の  
スペースとする案を検討して

おり、令和8年度から校舎解  
体の設計を始める。庄内西小  
学校跡地は、公共利用として  
垂直避難ができる屋内スポー  
ツも可能なコミュニティ拠点  
施設等の整備と民間利用とし  
て地域の活性化に資する施設  
の誘致案を検討しており、8  
年度から事業者へのサウン  
ディング(※)を実施する。

※サウンディング事業の発案や事業化  
検討段階に、事業内容やスキーム等に  
関し、対話により民間事業者の意見や  
発案等を得ることを目的とした手法。

(仮称)中央図書館の整備  
今後の展開は

**問** (仮称)中央図書館の整  
備について、曽根駅前での計  
画が白紙となったが、市民へ  
の経緯の説明と、その反応は。  
また、第二優先候補地の豊島  
公園内での整備について、今  
後の展開は。  
**答** 令和8年1月に市民へ  
の説明会を2度実施し、計画  
が白紙となった経緯や候補地  
が豊島公園に移った説明など

を行った。参加者からは、整備自体への反対の声はなく、総じて豊島公園での早期建設に期待を寄せる声を聞くことができた。

豊島公園内での整備については、ワークショップ等で市民の意見を聞く中、建物の配置・規模などの調査・検討を進めており、8年度の上半期には、今後の方向性を示していきたい。

### 大阪維新の会・無所属

副首都構想  
市長の見解は

**問** 災害時の首都機能のバックアップや、東京一極集中の是正を目的とする副首都構想について、市長の見解は。

**答** 副首都構想は、東京一極集中を是正し、地方分権を強化し、地方の発展・成長と危機管理を進める一つの考え方と理解している。特に国民

の暮らしに格差が出ている現状と財源の偏在は、国として早期に是正すべきと考える。一方、地方分権の観点では、本市は中核市として持てる権限をほぼ全て保有している。豊中のことは、豊中で考え、責任を持って実行していく体制や財源を確保し、社会の変化や市民ニーズに、迅速かつ柔軟に対応しながら、先進的に取組みを進めており、それが豊中のあるべき姿であると確信している。現在、複数の自治体が副首都構想への意欲を示している中で、東京一極集中からの脱却という点では、期待している。

千里中央地区再整備事業  
経済波及効果は

**問** 市は千里中央地区再整備事業における経済波及効果を発表したが、工事期間中の具体的な経済波及効果や雇用創出効果、整備後の経済波及

効果などの概要は。

**答** 千里中央地区活性化基本計画(改定版)に示している駅西街区、駅東街区、周辺の公園を含む公共施設の整備をあわせ4年間の建設投資から生み出される経済波及効果は約4900億円、雇用者数は2万人以上と見込んでいる。また、整備後の来訪者や人口増加に伴う消費額等の経済波及効果は年間約2700億円、雇用者数は1万人以上と試算している。

本市の観光資源  
現状の認識や今後の方向性は

**問** 本市には空港や庭園、大規模公園など魅力的な観光資源があるが、全国的な知名度には欠けている。市内の観光資源について、現状の認識や今後の方向性は。

**答** 本市の観光資源として、府内最大級の面積を誇る服部緑地や、世界的にも有名な旅



豊中つばさ公園『ma-zika』(原田中)

行に関する口コミサイトで高い評価を受けた千里川土手などがある。中でも、令和7年に一部開園した豊中つばさ公園『ma-zika』は多くの人が訪れ注目を集めている。飛行機を間近に見ることができるとこの公園を、唯一無二の魅力として発信していく。

庄内駅周辺の整備構想  
交通広場の整備は

**問** 庄内駅の西側約800平方メートル、東側約300平方メートルが駅前広場として都市計画決定されている。このスペースで、庄内駅周辺整備構想(素案)に記載している交通広場をどのように整備

するのか。

**答** 未整備の庄内駅前広場の計画は昭和33年に決定されたものである。今後の具体化に当たっては、ロータリーを備えた駅前広場が必要であると考えており、現在の整備基準や地域の実情等を踏まえた規模や配置等を検討していく。

見守りカメラの運用状況は

**問** 見守りカメラについて、令和7年度に増設された218台の運用状況は。また、合計で1448台となるが、設置台数は府内の自治体で何番目に多いのか。

**答** 令和7年度未までの設置完了に向け取組みを進めており、8年度から運用を開始する。本市が設置するカメラ台数は、6年度末時点で大阪

市、寝屋川市、堺市に次いで府内で4番目である。

**災害時の入浴設備導入  
想定される運用方法は**

**問** 災害時の備蓄物資として導入予定の入浴設備はどのようなものか。また、災害時、平時それぞれで想定している運用方法は。

**答** 入浴設備は、プールや川などの水をろ過装置で浄化し、ボイラーで加温する循環・浄水式の風呂・シャワー設備である。同時に10人程度が入浴できる組み立て式浴槽は1台、シャワーは2基から4基、脱衣所用テント等一式は男女用各2セットの計4セットを導入予定である。

災害時は、防災公園や公共施設駐車場等で運用し、平時は防災訓練や屋外イベントのクールダウンスポット等での活用を想定している。

**自転車用ヘルメット購入補助  
着用率の推移と市の評価は**

**問** 令和5年度に自転車乗車用ヘルメット購入補助を実施したが、ヘルメットの着用率の推移や市の評価は。

**答** 本市が行った着用率調査では、令和5年度の約10%から7年度は約13%へ増加したものの、警視庁が公表している7年度の全国平均である約21%には達していないことから、引き続き周知・啓発が必要である。



**小学校の朝7時開門  
利用状況や市のコストは**

**問** 小学校の朝7時開門に

ついて、冬休みの利用状況や

利用者1回当たりの市のコストは。また、令和7年度の1校当たりの1日平均利用者数、利用者1回当たりの市のコストは。

**答** 令和7年度の冬休み期間中の利用は、5日間で延べ357人、1人1回当たりの利用に係る費用は約5200円であった。

7年4月から8年1月末までは延べ3万894人が利用し、1校当たりの1日平均利用者数は4・08人、1人1回当たりの利用に係る費用は約2300円である。

とよなかを共に創る会

陣痛タクシー

市内でのサービス展開は

**問** 妊婦が陣痛時に速やかにタクシーを利用できるサービスなどを「陣痛タクシー」と銘打って実施する自治体等が

あるが、市内で同様のサービスを実施できないか。

**答** 市が「陣痛タクシー」と銘打っているものはないが、市内には、陣痛時に優先的に配車ができるなど、妊婦に対するサービス水準が高い会社が多くある。いざという時に安心して活用してもらうため、情報提供の充実を図る。



教育的配慮が必要な児童  
作業療法士の関わり拡大は

**問** 教育的配慮が必要な児童に対し、作業療法士が学校現場で関わる自治体が増えて

いる。本市でも作業療法士の巡回派遣を実施しているが、その関わりの拡大は。

**答** 教育的配慮が必要な児童生徒が、安心安全に学校生活を送るよう巡回派遣された作業療法士から専門的な助言をもらい、姿勢保持の配慮など一人ひとりの状況に応じた学習環境等の整備に取り組んでいる。今後は関係機関とより密に連携し、随時派遣にも対応するなど実効性のある支援体制の充実に努める。

学校体育館の空調設備使用料  
助成の狙いや申込方法等は

**問** 令和8年度から学校体育館の空調設備の使用料に対する助成が実施されるが、その狙いや助成額、申込方法は。

**答** 学校体育館の空調設備使用料に対する助成の狙いは、スポーツ目的で利用する団体が安心安全に楽しめる環境の創出である。また、子ども団体には使用料の3分の2、高齢者・障害者団体には使用料の2分の1を助成し、申込方

法は電子申込システムによる運用を検討している。

### 社会教育施設における市議会中継の放映を

**問** 市政や議会をより身近に感じてもらうため、図書館や公民館等の社会教育施設で市議会中継を放映しては。

**答** 市議会中継の放映に限らず、市政情報等の映像配信については、社会教育施設における情報発信の機能として、今後、設備面や環境面での課題を整理し、速やかに実施していく。

### 廃食用油回収におけるインセンティブの導入は

**問** SAF(※)の原料となる廃食用油の回収に参加した市民に対し、回収量に応じたインセンティブを付与する仕組みとして、マチカネポイント

を活用した実証事業ができないか。また、市民団体や企業を廃食用油の提供量に応じて評価する認証制度やインセンティブ制度を導入しては。

**答** 市民の環境行動の見える化や、市民が楽しみながら参加できる仕組みの構築は重要であると認識しており、マチカネポイントの活用を検討していきたい。

市民団体等に対する認証制度やインセンティブ制度については、他の再生資源回収の例も踏まえ、実施に向け手法等を検討していきたい。

※SAF=Sustainable Aviation Fuel(持続可能な航空燃料)の略称で、循環型の原料で製造された航空燃料のこと。

### 日本共産党

### 民主主義に則った市政運営 市民の声をどう聞くか

**問** 市長は憲法の民主主義に則った市政運営を行うに当たり、市民の声をどのように

聞いていくのか。

**答** さまざまな課題に向き合い、議論を尽くし、対話を通じて、市民の声を大切にしていることである。市民の声については、市政に関心を持ち積極的に意見を届けてくれる方だけでなく、声なき声を把握することにも心を砕いてきた。学校跡地活用や介護予防センターの見直しなどの政策課題について、地域との対話を重ねながら方向性を共有して進めている。

### 中学校給食費の無償化は

**問** 憲法で「義務教育は、これを無償とする」と定められている。物価高が続く中で中学校給食費の無償化を求める市民の声は切実であるが、無償化すべきでは。

**答** 本市では中学校給食費の物価高騰分を公費負担して

いる。国では課題の整理を行った上で中学校給食費の無償化を検討するとしており、国による恒久的な制度として、中学校給食費の負担軽減について財源措置が講じられるよう引き続き要望していく。



### 豊南地域からの陳情 市の受け止め

**問** 第十二中学校区の学校再編計画に関し、豊南地域の住民から1031筆の署名とともに陳情が提出された。この地域の声をどのように受け止めているか。

**答** 学校の改築に当たっては標準的な学校規模の確保や小中一貫教育の推進を前提とし、改築手法や改

築後の学校の姿について検討を進めることとしている。引き続き、意見交換会などで市の考え方を示し、対話を基本に考えを固めていきたい。

### 廃食用油の回収 定期回収とあわせては

**問** 神奈川県藤沢市では家庭から出た廃食用油の戸別収集を実施している。本市でも資源ごみの回収にあわせて廃食用油を回収しては。

**答** 現在、拠点回収で廃食用油の回収量を把握することも、回収拠点の拡大などを進めている。今後は、市民のニーズを踏まえ、回収手法や人員・機材など定期回収に向けた課題整理を進めていく。



家庭系廃食用油の回収ボックス

会派に属さない議員

AI副市長  
任命の可能性は

**問** 民間事業者ではAIが役員として経営陣に対して、厳しい指摘や助言を行うそうだが、市長をサポートする副市長としてAIを任命しては、  
**答** 生成AIは、一つ一つの指示や質問に対し応答し、そのレベルは非常に高いものである。さらに、特定の課題を設定すれば、AIが主体的にWeb検索やデジタルツールを使い、状況に応じて判断・学習しながら課題を解決するまで自律的に行動するAIエージェントも生まれている。現時点ではAI副市長の任命は法的にはできないと考えられるが、AIエージェントの実装の検討を進めたい。

性的マイノリティへの理解  
教育現場での取組みは

**問** 性的マイノリティが一定数存在することを前提とした学校教育が求められる。悩んでいる子どもへの対応や教職員への研修などの実施は、  
**答** 小・中・義務教育学校では児童生徒を対象に、性的マイノリティ当事者の講演や市で作成した啓発教材「With you」を活用した教育に取り組んでいる。また、教職員に対しては人権教育に関する研修を実施している。今後は保護者への啓発をより充実させるほか、性について悩んでいる児童生徒への支援に関する研修等を教職員向けに実施していく必要がある。

外部活力導入のガイドライン  
改訂の考え方は

**問** PFI(※)発祥の地の

イギリスでは、PFIが全面的に見直され、日本でも民間事業者による管理・運営から公営に変わる事例が増えている。本市は令和7年に外部活力導入のガイドラインを改訂したが、その考え方は、

**答** 海外におけるPFIの見直しや再公営化の事例は認識している。外部活力の導入は、無条件に推進するのではなく、個々の事業の性質や公共性を勘案し、導入自体が目的ではないという考え方のもと、市民サービスの向上と持続可能な行政運営につながるように取り組む。

※PFIは公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力、技術的能力を活用して行う手法。

児童育成支援拠点  
年末年始の取組みは

**問** 行政の閉庁期間にこそ児童育成支援拠点が、地域の支援となると考えるが、年末年始の取組みは、

**答** 児童育成支援拠点は、食事の提供や生活習慣の形成、保護者との丁寧な関係構築など、子どもと継続的に深い関わりを持つことを目的としている。普段から子どもと関係構築しているスタッフによる支援が前提となるため、年末年始に一律に開所することは難しい状況にある。同拠点を利用している家庭の中には年末年始に食料面等で不安を抱える場合もあるため、個々の状況を把握し、支援が途切れないようにしている。

市民投票条例の廃止は

**問** 本市に暮らす外国人は増加傾向にあり、外国人でも本市に3か月住めば、市民投票の際に投票権が付与される。参政権に値する市民投票条例は廃止すべきと考えるが、市長の見解は、

**答** 本市がこれまで取り組

んできた多文化共生の考えに基づき、まちづくりを進める考えに変わりはない。そもそも国民と住民の位置づけは、鮮明にして議論すべきである。外国人の参政権は法律で認められておらず、本市の市民投票条例は、市民が意思を表明する権利であり参政権ではないため、廃止する必要はないと考える。



掲載している質問をはじめ、各会派の代表質問などはこちらからご覧いただけます。  
(3月定例会録画配信)



# 特別委員会の視察報告

豊中市議会では、特定の問題を調査・審査するため特別委員会を設置しています。  
先進事例の調査を行うため、令和7年度に実施した視察内容は次のとおりです。

## 空港問題調査特別委員会 令和8年2月13日

### 【日揮ホールディングス株式会社】 SAFの取組み(Fry to Fly Project)

▶内容 日揮ホールディングス株式会社は石油元売り会社等と共同で、国産SAF製造会社を設立し、廃食油100%を原料とした国産SAFの年間3万キロリットル供給を目指している。国内原料(廃食油排出元)開拓とSAFプラント建設を担い、使用済み油で飛行機が飛ぶ世界の実現を目指す「Fry to Fly Project」の事務局を務めている。本プロジェクトには令和8年1月末時点で行政・外食サービス等295団体が参加しており、ガソリンスタンドや自治体イベントでの廃食油回収、学校での環境学習、自治体との資源化協定締結を通じて、廃食油の回収に取り組んでいる。

## 交通インフラ調査特別委員会 令和8年1月21日～22日

### 【神奈川県川崎市】 共創型コミュニティ交通等

▶内容 路線バスの減便を受け、地域が主体となり、行政や交通事業者と連携・協力して各地域でコミュニティ交通を運行している。一部の地域では、外出促進による健康増進や地域活性化を目的に乗合タクシーの実証実験中で、本格運行に向けて利用者増に取り組んでいる。

### 【埼玉県さいたま市】 移動支援事業

▶内容 路線バスが不十分な地域の補完交通として地域が主体となり、行政や事業者と協働してコミュニティバスや乗合タクシーを運行しているほか、予約状況にあわせてAIが最適なルートを選択し、乗合で運行するAIデマンド交通実証実験を行っている。

## 市議会からのお知らせ

### ●インターネット中継をご利用ください

市議会のホームページでは、本会議、常任委員会及び議会運営委員会の模様をパソコン及びスマートフォン向けに生中継で配信しています。また、録画配信は約1週間後からご覧いただけます。



### ●詳しくは会議録をご覧ください

市議会では、本会議と委員会の会議録を作成しています。市政情報コーナー(第二庁舎4階)、図書館などで閲覧できます。また、市議会のホームページの「会議録検索システム」でも公開しています。



### ●議会を傍聴しませんか

本会議傍聴の際、一時保育を利用できます。対象は満1歳以上の未就学児で、2時間200円です(要申込み)。(市議会事務局総務課: TEL06-6858-2630)



本会議の個人質問では、希望者に手話通訳と要約筆記(ノートテイク)を行います(要申込み)。(市議会事務局議事課: TEL06-6858-2633)



### ●6月定例会(予定)

5月26日(火)	午後1時	本会議(初日)
5月29日(金)	午後1時	本会議(第2日目・役選最終日)
6月2日(火)	午後1時	本会議(第3日目)  かりゆし議会
6月16日(火)	午後1時	本会議(最終日)

※常任委員会は、付託議案がある場合、6月4日～11日の間に開催します。



6月2日は沖縄市との交流の一環等として、かりゆしウエアを着用

### ●7月臨時会(予定)

7月15日(水)	午後1時	本会議(初日)
7月23日(木)	午前10時	本会議(代表質疑)
7月24日(金)	午前10時	本会議(代表質疑)
7月27日(月)	午前10時	本会議(代表質疑・個人の質疑)
8月10日(月)	午後1時	本会議(最終日)

※常任委員会は、7月30日、8月3日～5日に開催します。

※日程は変更になる場合があります。

## とよなか 市議会のうごき

第291号 令和8年(2026年)5月1日

発行・編集 豊中市議会広報委員会

〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1 TEL 06-6858-2633 FAX 06-6846-5525

### 市議会のホームページアドレス

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/shigikai/>

豊中市議会

検索



### パソコン、スマホ、タブレットでも読める

#### カタログポケット

- 文字サイズを調整できる
- 音声読み上げができる
- 多言語で読める【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語】

Webのほか、デジタルブックアプリ Catalog Pocket をダウンロードして見ることもできます。デジタルブック版はこちらから▶

